

◆水の江小学校 日課表

	時刻	月	火	水	木	金
朝活動	8:05	登校完了				
	8:05~8:20	ドリル	朝読書	ことばと なかよし	ドリル	朝読書
	8:20~8:35	朝の会				
1	8:35~9:20					
2	9:30~10:15					
	10:15~10:30	ふれあいタイム				
3	10:35~11:20					
4	11:30~12:15					
昼活動	12:15~13:00	給食				
	13:00~13:15	昼休み		なかよし	昼休み	
	13:20~13:35	そうじ		タイム	そうじ	
5	13:40~14:25					
	14:25~14:40	帰りの会				
6	14:40~15:25	クラブ 委員会				

◆児童数（平成29年5月1日現在）

学年	風は光る	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
学級数	1	3	3	3	2	2	2	16	
児童数	男	3	53	44	35	34	40	39	248
	女	1	49	38	48	35	31	28	230
	計	4	102	82	83	69	71	67	478



ペア学年の活動

あいさつ運動



平成29年度



市原市立水の江小学校
学校要覧



○校内研究テーマ

「豊かな心を育む道徳の授業と評価の在り方」
～指導と評価の一体化を図る授業作りを通して～

○研究内容

- 1 道徳教育の年間計画の見直しや各教科等における道徳教育についての理解
 - 2 道徳教育の各学年の重点目標や共通目標についての理解
 - 3 授業の工夫
(ねらいの明確化、発問・話し合いの工夫、オープンエンドの授業構成)
 - 4 指導と評価の一体化の工夫
 - 5 学級・学校の人間関係や環境の整備
- ※平成29年度 「特色ある道徳教育推進校」
兼「心の教育推進キャンペーン実施校」

◆主な学校行事

○1学期

- ・始業式
- ・1年生を迎える会
- ・保幼小中一斉防災訓練
- ・プール開き
- ・入学式
- ・交通安全教室
- ・運動会
- ・終業式

○2学期

- ・始業式
- ・6年修学旅行
- ・マラソン大会
- ・6年生を送る会
- ・修了式
- ・新体力テスト
- ・PTAバザー
- ・校内席書大会
- ・卒業式

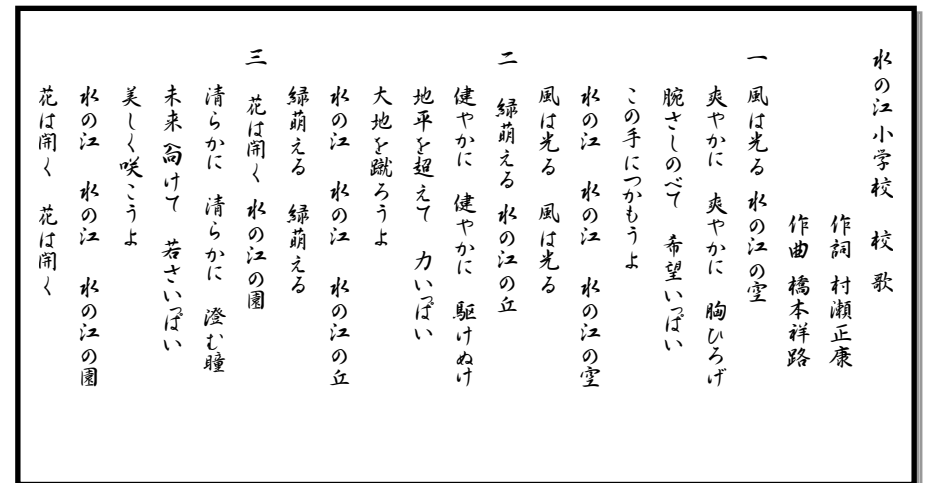
◆PTA活動及び学校支援ボランティア活動

○PTA活動

- ・学校行事への支援活動
- ・資源回収協力
- ・通学路の危険箇所調査
- ・登校時の安全指導
- ・ベルマーク収集
- ・PTAだよりの発行
- ・ミニ集会の実施
- ・PTAバザー

○学校支援ボランティア

- ・交通安全ボランティア
- ・読み聞かせボランティア
- ・エコボランティア
- ・環境整備ボランティア
- ・図書ボランティア



水の江小学校 校歌

作詞 村瀬正康
作曲 橋本祥路

一 風は光る 水の江の空
爽やかに 爽やかに 胸ひろげ
腕さしのびで 希望いばい
この手につかもうよ
水の江 水の江 水の江の空
風は光る 風は光る

二 緑萌える 水の江の丘
健やかに 健やかに 駆けぬけ
地平と超えて カいばい
大地を蹴ろうよ
水の江 水の江 水の江の丘
緑萌える 緑萌える

三 花は開く 水の江の園
清らかに 清らかに 澄む瞳
未来に向けて 若さいばい
美しく咲こうよ
水の江 水の江 水の江の園
花は開く 花は開く

市原市立水の江小学校

〒290-0141
千葉県市原市ちはら台東2-15
電話 0436-52-1700
FAX 0436-52-3382
e-mail mizunoe-e@koumu.ichihara-chb.ed.jp

水の江小ホームページ



◆学区の概要

「ちはら台」は平成元年から居住の始まった街である。住民は全国各地から移り住んでいる。また、職業は会社員がほとんどで、千葉・東京への通勤者が多い。

児童は素直で明るく、基本的な生活習慣が身につけている子が多い。保護者も教育に関して関心が高く、学校に寄せる期待も大きい。学校には協力的な家庭が多く、PTA 活動も自主的に運営されている。

◆水の江小の歴史

《校名について》

水堀江（みずぼっこ）＋水田谷（しだやつ）⇒水の江
 ※村田川の川筋を背骨に複雑に入り込んだ谷津田で水稲作りに取り組んだ往時を偲ばせる小字名を素材とし、新しいまちにふさわしい、みずみずしい町名、水の江（静かな美しさを表象）の町名から名付けられた。

《校章について》

市原市の花であるコスモスの花をベースに「水」の文字を図案化し、「小」の文字を囲んである。コスモスの花ことば「誠実」な子、元気な子を象徴したものである。

平成元年 4月	ニュータウン「ちはら台」に水の江小学校開設
4年 4月	8教室増築完成 学級数22 児童数733名
6年 4月	学校分離により、清水谷小学校へ566名転出 学級数12 児童数 342名
10年 11月	創立10周年記念式典並びに音楽鑑賞会
16年 4月	特別支援学級「風は光る」開級
19年 4月	学級数22 児童数678名
20年 10月	創立20周年記念式典
21年 4月	学級数26 児童数838名
22年 4月	児童数増加により学校分離を行い、 新設ちはら台桜小へ492名転出 学級数13 児童数307名
28年 4月	学級数15 児童数402名
29年 4月	学級数16 児童数478名

◆今年度の挑戦指数(昨年度の保護者アンケートより)

○進んで学び考える子 (目標指数 昨年アンケート結果)	
・学習内容がわかり、身につけている。	(87% 86.7%)
・家庭学習をきちんとしている。	(92% 91.2%)
○思いやりのある子	
・進んであいさつができる。	(90% 79.0%)
・友達と仲良く過ごす。	(97% 96.4%)
○健康でたくましい子	
・体力づくりに努力している。	(85% 84.9%)
・安全に気をつけて行動する。	(93% 90.0%)
○保護者との連携	
・早寝、早起き、朝ご飯	(95% 85.3%)
・テレビ、ゲームの時間を守る。	(86% 84.4%)

未来へつなぐ いちはらの教育

市原市教育大綱

市原力を活用し、子ども一人ひとりの資質と能力を最大限に伸ばす教育の推進

《3目標》①確かな学びの推進 ②感性豊かな子の育成 ③たくましい子の育成
 《市原の子ども4つの約束》①礼節の心 ②感謝の心 ③道義の心 ④恕の心

◆学校教育目標

進んで学び、豊かな心で たくましく生きる子
 ～かしこく・やさしく・たくましく～

めざす児童の姿

進んで学び考える子

- 進んで学習する子
- 基礎的な学力を身につけている子
- 自分の考えを持ち、表現できる子

- ①基礎的・基本的な知識、技能の確実な定着
 - ・学習ルール・学習習慣の確立（ノート指導の充実）
 - ・生徒指導の機能を生かした授業の展開
 - ・反復学習の日常化
 - ・辞書引き学習の充実
 - ・個に応じた指導（市原学習サポーターの活用）
 - ・問題解決的な学習、探求的な学習の充実
 - ・読書活動の充実（図書館の利用、調べ学習の充実）
 - ・水の江検定の実施
- ②思考力・判断力・表現力の育成
 - ・言語活動の充実（討論する活動、振り返りの時間）
 - ・考える時間、ノートを書く時間、話し合い、考えを深める時間の確保
- ③主体的に学習に取り組む態度の育成
 - ・家庭学習の習慣化（家庭学習の手引きの活用）
 - ・外部人材の活用や出前授業等の積極的な導入

- ◎特別支援教育の充実
 - ・ユニバーサルデザインの視点を活かした授業の実施
 - ・児童の情報の共有化
 - ・個別の支援計画および個別の教育計画の作成と活用（「スクラム」「サポート」）
 - ・校内委員会の活性化
 - ・関係機関との連携・活用

思いやりのある子

- 気持ちのよいあいさつができる子
- 互いのよさを認めあえる子
- きまりを守る子

- ①基本的な生活習慣の確立
 - ・気持ちのよい挨拶・返事の励行
- ②道徳教育・人権教育の充実
 - ・市原の子どもの4つの約束の定着
 - ・「考え、議論する道徳」の実施
 - ・人権尊重の視点に立った学級づくり
 - ・いじめゼロ（未然防止、早期発見、早期対応）
- ③互いの個性を尊重し、良さを認める人間関係づくり
 - ・グループエンカウンター、ピアサポート、hyper-QUの活用によるより良い学級集団の育成
 - ・異学年交流・なかよし活動の実施
- ④自治的・自主的な活動の充実（清掃、特別活動）
- ⑤社会を生き抜く力を身につけるキャリア教育の推進
 - ・基礎的、汎用的能力の育成
 - ・集団活動や体験活動の充実

- ◎保幼小中の一貫教育の推進
 - ちはら台幼稚園・ちはら台桜小・清水谷小
 - 市東一小・ちはら台南中学校との交流
 - ・生活科における交流、6年生職場体験
 - ・連携カリキュラムの実施の作成、展開
 - ・生活・学習ルールの共通理解
 - ・学校行事、部活動等の連携
 - ・授業参観、生徒指導会議

健康でたくましい子

- 進んで体をきたえる子
- 最後までやり遂げる子
- 生命を大切に安全に行動できる子

- ①正課時体育の充実と体力づくりの日常化
 - ・正課時体育の充実（学習の流れの定着）
 - ・継続的な体力づくり（外遊び、なわとびの奨励）
 - ・体育的行事の充実
 - ・部活動の奨励
- ②防災・安全教育の充実
 - ・避難訓練、引き渡し訓練の実施
 - ・危険を予測・回避する能力の育成
 - ・地域安全マップの作成
- ③健康に関する指導の充実
 - ・規則正しい生活習慣の確立
 - ・健康を適切に管理し、改善する能力の育成
- ④食に関する指導の充実
 - ・食に関する正しい知識と望ましい食習慣の定着
 - ・給食指導の充実

- ◎安全・安心な学校づくり
 - ・危機管理マニュアル（防災計画）の見直し
 - ・安全管理・安全点検の徹底
 - ・PTAやスクールボランティアとの連携（登校時の交通安全指導と見守り）
 - ・通学路の安全点検
 - ・「こども110番の家」の活用

◆市原力の活用（家庭・地域との連携）

- 基本的な生活習慣の定着
 （ノーテレビ・家庭読書の日、ゲーム、スマホ・携帯ルール、早寝・早起き・朝ごはん、子育て4か条、家庭学習、お手伝い）
- 積極的な情報発信 ○教育活動の積極的な公開 ○学校評議員との連携 ○学校支援ボランティア・地域人材の活用
- あいさつ運動（自治会連合会等と連携） ○地域の環境・施設との連携と活用・ちはら台の教材化・ふるさと意識の醸成